

製品名: CYP2S1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09660**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	56kDa

抗原情報

遺伝子名	CYP2S1
別名	CYP2S1; Cytochrome P450 2S1; CYP11S1
遺伝子 ID	29785.0
SwissProt ID	Q96SQ9
免疫原	抗血清はヒトシトクロム P450 2S1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 181-230

背景

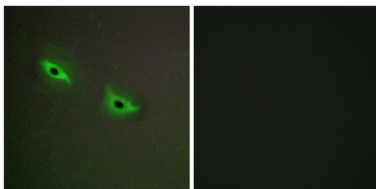
この遺伝子は、シトクロム P450 スーパーファミリーに属する酵素をコードしています。シトクロム P450 タンパク質はモノオキシゲ

ナーゼであり、薬物代謝やコレステロール、ステロイド、その他の脂質の合成に関わる多くの反応を触媒します。このタンパク質は小胞体に局在します。げっ歯類では、相同タンパク質が特定の発がん物質を代謝することが示されているものの、ヒトにおけるこのタンパク質の具体的な機能は未だ解明されていません。 [RefSeq 提供、2008年7月],触媒活性:RH + 還元フラビントタンパク質 + O(2) = ROH + 酸化フラビントタンパク質 + H(2)O.,補因子:ヘム基.,機能:肝外異物代謝に重要な役割を果たす可能性がある.,類似性:シトクロム P450 ファミリーに属する.,組織特異性:気管、肺、胃、小腸、脾臓で高発現,

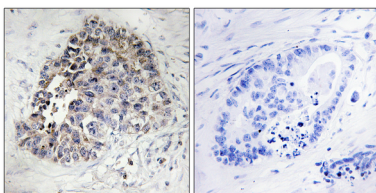
研究分野

シトクロム P450 による異物代謝;

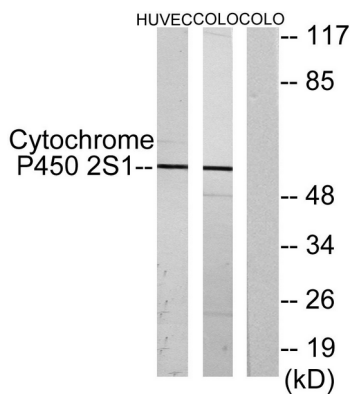
画像データ



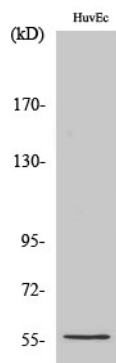
シトクロム P450 2S1 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



シトクロム P450 2S1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



シトクロム P450 2S1 抗体を用いた HUVEC および COLO 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 2000 に希釈した CYP2S1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析